



上庄小木本・吉両分校

## 70余年の歴史に幕 おわかれ会



上庄小学校木本・吉両分校は統合校舎の完成により、この春70余年の歴史の幕を閉じました。これで、市内から分校はすべて姿を消しました。

最後の児童となったのは木本分校58人、吉分校20人で、どちらも1～

4年生です。

廃校を目前にした3月、両分校では子供たちや先生をはじめ父兄・地元民も集まり、お別れ会を開いて名残を惜しみました。

木本分校は明治41年、上庄小木本

分教場として発足し、多いときには100人以上の児童が学びました。

吉分校は、明治41年にできた猪島分教場が同43年に吉に移ったのが始まりです。50人余りが在籍したこともあります。

# 福祉向上と経済安定に全力

昭和58年度の市政の方向と予算を決める第205回定例市議会が、3月10日(25日)の16日間開かれ、「一般会計予算案」、「各特別会計予算案」、「市幼稚園入園料、保育料徴収条例の一部を改正する条例案」、「地域職業訓練センターの管理及び運営に関する条例案」など22議案を審議、いずれも原案どおり可決・承認されました。

川崎市長は提案理由の説明で、「行政改革と財政再建を課題として超緊縮予算を編成した国に準じ、経費全般の節減合理化と経費支出の効率化に徹し、節度ある財政運営をしたい」と述べました。提案理由説明の概要を紹介しましょう。

## 58年度の市政

社会体育では、学校施設の開放などを進め、市民の体力づくりとスポーツ人口の拡大を図ります。

### 福祉・保健の向上

#### 保健婦を増員

老人福祉では、恵まれない立場にあるひとり暮らしや寝たきりなどの方の介護に万全を期するとともに、健康で生きがいある生活が送れるよう配慮します。

児童福祉では公・私立保育所の円滑な運営に努めるとともに、言語障害などに悩む幼児のために言語治療教室を充実させます。

母子福祉では、高校の授業料や小中学校児童・生徒の就学支度金、修学旅行経費、医療費などに助成します。心身障害者の自立更生と生活安定を図るため、今年度も安定資金の貸し付けを行います。

次に保健衛生では、老人保健事業を一層充実強化させるため、保健婦を増員して健康診査・訪問指導などを活発に行います。また、各種の検診・予防接種などの事業を進め、市民の健康づくりに努めます。

環境衛生面では、ごみ焼却炉の補修や尿処理施設の整備などを行って、業務効率の向上を図るほか、水質・水源検査を進め、快適な生活環境を目指します。



定め「豊かさや安らぎのある地域社会」の実現に向けて市政を進めます。

### 教育・文化の振興

#### 六呂師小にプール

「心の豊かな人づくり」を進めるには教育施設の整備充実が不可欠の要件です。今年度は上庄小学校の屋内体育館と六呂師小学校のプールの建設をはじめ、有終西小学校の窓枠取り替えなどを行うほか、各幼稚園小・中学校の教材や備品の充実も計画的に進めます。

社会教育では青少年の健全育成に努めるほか、高齢者学級・婦人学級・壮年者教育など各種の学級講座を開いて生涯教育の充実を図ります。

文化の振興では芸術劇場を開催したり、民話の収集などを行います。

大野公民館図書室を公立図書館に独立させます。市史第5巻を発刊するほか、越前大野城の石垣補修やイトヨ生息地の緊急調査を行い、貴重な文化財と天然記念物の保護に努めます。



提案理由を述べる市長

#### 効率的な財政運営に努力

56年度以来3年連続の3%台の低成長という厳しい経済情勢の下、国は行政改革と財政再建を「80年代の国政発展の基本条件」として超緊縮予算で臨んでいます。

市も国と同一基調に立って経費全般について徹底した節減合理化と、限られた財源の重点的な配分と経費支出の効率化を図り、節度ある財政運営を目指します。

一般行政経費を可能な限り圧縮する一方、住民福祉の確保と地域経済の安定に必要な経費は重点的・効率的に配分するよう努めました。

具体的には次の4点を重点施策に

生活関連施設の整備

克雪対策を強化

国の58年度地方財政計画では、投資的経費の総枠が前年度比で0.3%減、地方単独事業の伸び率はゼロとなっていますが、住民福祉の確保という点から地域の実情に即した適切な事業を行うよう求めています。

このため、当市は国・県の補助事業を意欲的に受け入れる一方、市単独事業も限度いっぱい計画し、地域の景気浮揚と住民福祉の向上に努めます。

市道の整備では、延長4,700mの改良と8,900mの舗装を進めるとともに、橋の改良・補修を行います。

雪害対策では、流雪溝の面的整備事業や市街地への導水事業を行うほか、除雪用トラック・ロータリー車などを購入し、一層克雪対策を強化します。

都市計画事業では、利便性の高い住みよい街づくりを促進するため、楸掛・新庄・東中線、三番線などの街路整備に力を入れます。南部第二土地区画整理事業は特別会計を設けて今年度から着手します。

市営住宅は一部を除いて老朽化が進んでいるため、新たに18戸分1棟を建設して住宅事情の緩和と生活文化の向上を図ります。

消防では機動力の充実と消火体制の強化を柱に、小型ポンプ積載車などの購入や防火水槽の新設を行うほ



完成が待たれる職業訓練センター

か、救急車1台を入れ替えます。

町内活動の拠点となる集会所を2カ所に新設します。

交通安全対策では、区画線・照明灯・案内標識などを設けます。

産業の振興

訓練センターを運営

農業では水田利用再編対策2期目の最終年度に当たり、市単独で新規に地域拡大互助制度の補助やミツマタ栽培展示ほ・他用途米種子確保試験展示ほの設置委託を行います。生産基盤の整備については長期的な展望に立って、国・県の施策を積極的に受け入れて農家経済の安定成長に努める方針を堅持します。引き続きほ場整備・土地改良事業などに補助するほか、新規に農業機械修理センター建設の補助をします。また、集

落道・排水路などの改良を中心に農村総合整備モデル事業を進めます。

林業では林家経営の安定と振興に努めます。鬼谷線寺月線などの林道開設を進めるほか広域基幹林道法恩寺線の建設費を負担します。峰越林

道黒谷・河内線の舗装を計画的に進めます。市の特産物であるオウレン栽培の振興、市有林の新植・ぶ育を図ります。

商工業では、地場産業の実情に適合した有効策を進めます。設備近代化・共同事業など中小企業融資金、燃糸・織物製造など特定産業不況対策融資金の原資預託や、特定産業振興特別資金をはじめ経営安定資金転貸融資などの利子補給を行います。

商店街対策では、活性化事業や環境整備などに助成します。

観光では、麻那姫湖青少年旅行村ふるさと公園の整備や観光パンフレット発行などを進めます。越美北線の存続を恒久化するため、引き続き利用者に助成します。

勤労者福祉対策では勤労青少年ホームの一層円滑な運営を図るほか、今年完成する「大野地域職業訓練センター」の管理運営と利用増大に努めます。生活水準の維持向上のため引き続き勤労者生活安定資金の貸し付けを行います。若い市民の地元定着を進めるため、積極的に適切な企業を誘致を図ります。

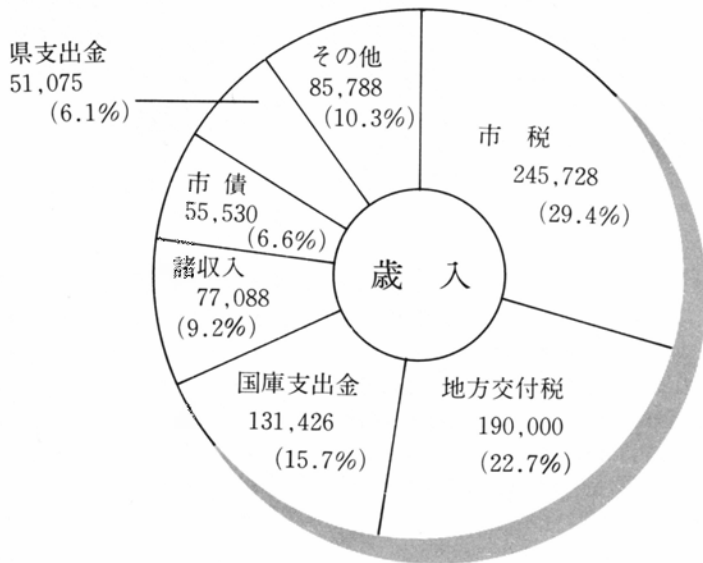
以上のほか、越美北線の恒久的な存続と南線との接続、国道157・158号線の早期改良、主要県道の整備、1級河川支流の改修と水資源利用対策など、当面した大事業が山積しています。隣接市町村と連携して、国や県に強力な促進運動を展開していきます。



老朽化した市営住宅（中津川）

# 114億円でまちづくり

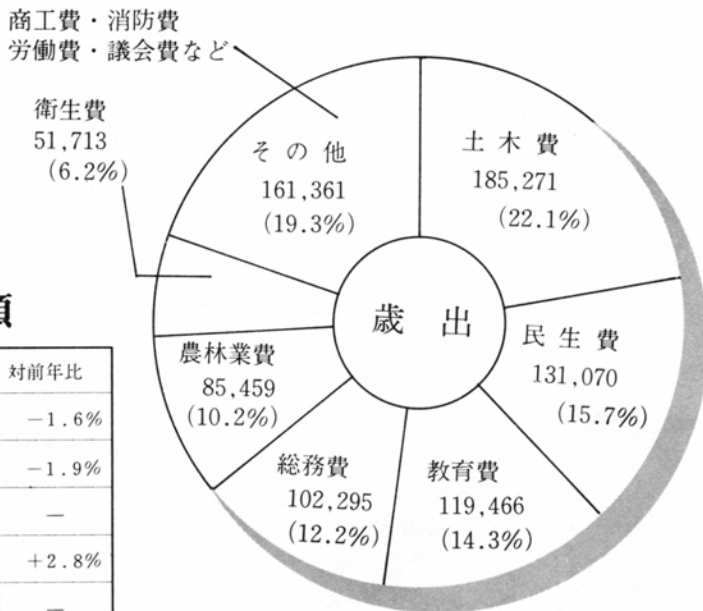
図表でみる予算



一般会計の目的別内訳

58年度の当初予算は総額で114億1,112万8,000円。前年度より12%増ですが、一般会計は1.6%減となりました。これは、老人医療が特別会計になったことや中小企業資金預託事業の貸付枠減などによるものです。厳しい財政事情の中で経常経費を抑える一方、市営住宅の建設や都市計画街路の整備など生活関連施設に重点を置いた編成となっています。

単位 万円 ( )は構成比



## 会計別の予算額

会計	金額	対前年比
一般会計	83億6,635万円	-1.6%
特別会計		
国民健康保険	15億3,354万円	-1.9%
老人保健	12億8,055万円	-
簡易水道	3,148万円	+2.8%
計 南部第二土地区画整理	9,703万円	-
水道事業会計	1億2,177万円	+5.3%
計	114億1,112万円	+12.0%

58年度の事業から

一般会計



老朽化した現在の阪谷公民館

教育と文化のまちに

阪谷公民館を改築

〈学校教育〉 小学生用社会科副読本の作成に170万円。教師用指導教科書の購入345万円。小学校の音楽備品購入172万円。小学校教材・備品購入1,028万円。小学校舎の一般修繕に1,768万円。有終西小校舎の窓取り替え1,300万円。六呂師小プール建設2,369万円。上庄小屋内体育館建設（鉄筋平屋建て1,200平方メートル）1億9,405万円。同小の周辺整備1,900万円。中学校舎の一般修繕3,100万円。中学校教材・備品購入524万円。幼稚園舎・園庭などの一般修繕264万円。幼稚園教材・備品購入122万円。私立幼稚園就園奨励補助158万円。私立幼稚園教育振興補助237万円。

〈社会教育〉 中学・高校生健全育成講座21万円。青年・婦人・老人壮年などを対象にした各種学級・講座166万円。市民大学講座100万円。市立図書館の図書購入などに243万円。各公民館の講座開設508万円。阪谷公民館の改築（鉄筋2階建て延べ581平方メートル）9,908万円。こども芸術劇場などの文化振興に424万円。

越前大野城の石垣補修600万円。市史第5巻の発行に1,000万円。

〈社会体育〉 青少年のスポーツ育成や学校施設開放に341万円。県体などの大会参加費198万円。選手強化・育成に425万円。体育協会への補助190万円。市営ゲートボール場の便所新設に110万円。

保健事業を充実

福祉と健康のまちに

〈民生〉 老人福祉センターの管理運営委託1,977万円。老人クラ

ブ補助417万円。敬老会などの補助323万円。老人家庭奉仕員（4人）の設置672万円。老人施設収容委託1億8,237万円。母親クラブ補助に135万円。乳児医療扶助と児童手当5,397万円。私立保育所の委託に3億519万円。同じく運営費などの補助1,619万円。へき地保育所事業に1,277万円。母子家庭の就学奨励費や医療扶助に1,291万円。児童館の運営に620万円。生活保護扶助1億4,581万円。家庭児童相談室の設置200万円。心身障害児者施設収容扶助1億2,668万円。言語治療教室の運営149万円。身体障害者施設収容扶助5,538万円。家庭奉仕員の設置336万円。心身障害者生活安定事業預託金1,000万円。重度心身障害者医療と身体障害者更生医療の扶助に2,370万円。重度心身障害者福祉手当費2,082万円。社会福祉協議会補助441万円。福祉団体の育成補助に236万円。

〈衛生〉 食生活改善などの地域保健対策に100万円。健康教育・訪問指導など老人保健事業に1,399万円。結核予防事業217万円。各種の予防接種887万円。休日急患診療所の運営に2,843万円。簡易水道・水道事業会計繰出金8,421万円。水質に難点のある地区の調査委託と水質汚染検査に492万円。ごみ処理施設の補修などに963万円。し尿処理施設の整備に383万円。



## 58年度の事業から

## 一般会計

## 市営住宅を建設

快適で安全なまちに

円。都市計画街路  
 鎌掛・新庄・東中  
 線、三番線、上中  
 野線の整備に4億  
 9,001万円。市営  
 住宅建設(鉄筋3階  
 建て延べ1,270平  
 方メートル)に用地費含  
 め2億7,843万円。  
 市営住宅補修984  
 万円。公園の整備  
 に1,048万円。

〈消防〉 防  
 火水槽建設1,437

万円。消防ポンプ車庫改築110万円。  
 救急車・小型ポンプ積載車の購入に  
 645万円。スノーボートなどの備品  
 購入235万円。

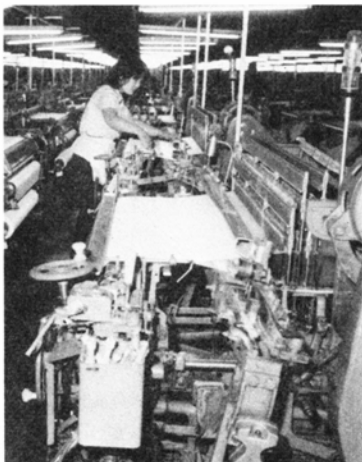
〈総務〉 集会所2カ所の建設  
 に3,134万円。地方バス路線の運行  
 補助371万円。地下水対策と「お清  
 水」水源地整備に555万円。



道路開設が進む鎌掛・新庄・東中線

〈交通対策〉 交通指導員の設置  
 250万円。区画線・案内標識などの  
 交通安全対策588万円。交通安全モ  
 デル指定校などの補助18万円。

〈土木〉 道路の補修2,467万  
 円。道路台帳の整備委託550万円。  
 道路改良4,700メートルに2億2,394万円。  
 道路舗装8,900メートルに1億2,374万円。  
 除雪トラック購入1,345万円。ロー  
 タリー除雪車購入3,204万円。橋り  
 ようの改良・補修1,170万円。河川  
 の改良・補修1億5,539万円。都市  
 下水道整備4,400万円。北部第二土  
 地区画整理事業に1億6,000万円。  
 南部第二土地区画整理事業9,703万



豊かで活気あるまちに

## 地場産業の経営安定に努める

〈農業〉 大矢戸集落センター  
 建設補助525万円。市農協の農業機  
 械修理センター建設補助3,694万円。  
 農業構造改善事業648万円。農村総  
 合整備事業9,128万円。市・県営な  
 どの土地改良に1,187万円。ほ場整  
 備の補助1億2,379万円。幹線農道  
 整備補助3,524万円。地域拡大互助  
 制度補助213万円。他用途米(えさ  
 米)種子確保試験展示ほ、ミツマタ  
 栽培展示ほ設置43万円。水田利用再  
 編対策1,892万円。特定作物等生産  
 振興奨励事業の補助4,200万円。地  
 域集団転作奨励事業補助550万円。  
 農地流動化奨励事業補助1,250万円。

〈林業〉 宝慶寺いこいの森、  
 林業振興センターの管理委託459万  
 円。特用林産振興対策660万円。集  
 団間伐実施に562万円。鬼谷、寺月  
 線林道開設6,217万円。林道の維持  
 補修1,000万円。黒谷・河内線林道  
 舗装1,000万円。広域基幹林道法恩

寺線負担金1,000万円。市有林造林  
 2,152万円。新林業構造改善事業に  
 よる林道開設など8,281万円。

〈商工業〉 商店街活性化事業補  
 助100万円。経営安定資金転貸融資、  
 特定産業振興特別資金、特定産業不  
 況対策資金の利子補給3,008万円。  
 中小企業融資資金の預託2億4,000  
 万円。特定産業不況対策事業預託に  
 1億7,600万円。

〈労働〉 勤労青少年ホームの  
 運営675万円。地域職業訓練センタ  
 ーの付帯工事や運営に1,804万円。  
 高齢者の雇用促進補助360万円。勤  
 労者生活安定資金の預託6,000万円。

〈観光〉 麻那姫湖青少年旅行  
 村、ふるさと自然公園の管理委託に  
 453万円。越美北線の利用補助312  
 万円。城まつり委託225万円。観光  
 パンフレット印刷など100万円。麻  
 那姫湖青少年旅行村建設負担金766  
 万円。

## 58年度の事業から

### 1日人間トック始める

#### 国民健康保険

予算額は、15億3,354万円で、前年度より1.9%減となりました。これは、老人医療分を老人保健会計に移したことにあります。

主な歳入は国庫支出金8億8,317万円、保険税6億1,701万円、財産収入1,154万円などです。

歳出では新たに160万円で1日人間トック検診事業を取り入れたほか療養諸費9億3,170万円、高額療養費8,428万円、助産給付費(1件10万円)1,100万円、葬祭給付費(1件1万5,000円)330万円などを計上しています。



#### ⑥ 下 舌

竹といえば、京都の嵯峨野を連想しますが、大野で竹が多いのは下舌です。ひところはもっと竹が多かったそうですが、刈り取られた稲の束をはさにかける代わりに稲刈りにコンバインが登場してからは竹の需要が減り、多くの竹やぶが田畑になりました。そして、雪にそなえて竹の先を束ねる竹まきの作業も見られなくなりました。

10数年前までは、物干し竿に使われた細いま竹がたくさんありましたが、どうしたわけか花が咲いて姿を消しました。現在あるのもうそう竹だけです。時には竹細工のために、高校生が体育大会用にと竹を求めてくる程度で、竹やぶが放置されているのが現状のようです。

#### 〈老人保健〉

予算額は12億8,055万円。老人医療費の一元化を図るために設けられた会計です。歳出は、ほとんどが老人医療費の支払いです。

歳入は支払基金交付金8億9,630万円、国庫支出金2億5,564万円、県支出金6,380万円、市の一般会計からの繰入金6,473万円などです。

#### 〈簡易水道〉

予算額3,148万円。西富田ほか6つの市営簡易水道の管理運営と配水管などの修繕に努めます。

歳入は使用料1,629万円、繰入金1,408万円などです。

#### 〈南部第二土地区画〉

今年度から設けられたもので、予算額9,703万円。



竹やぶがあるということは、それだけ屋敷が広いわけですが、これは火災防止のためもあるそうです。雪囲い用の竹のすは、それでも自家製がほとんどで、樹木の雪囲いにもふんだんに竹が使われていました。

旧小山村長をしておられた安川金弥さんの家の入り口に「竹林庵先生筆塚」があります。これは祖先の安川開仏という方のもので、寺小屋を開いていたそうです。

田んぼの雪もすっかり消え、雪囲いを外したり、タバコの苗を移植するなど村の人たちは忙しそうに働いていました。(T生)

## 特別会計・企業会計

市街地南部地域の区画整理事業を進めます。

歳入は国・県支出金7,350万円、繰入金2,353万円です。

#### 〈水道事業〉

予算額は1億217万円。現在の給水は708戸ですが、新規加入20戸と特設改良30戸を見込み、それに必要な給水工事や水道の維持管理、水道事業の趣旨普及に努めます。

主な歳入は水道料金などの営業収益2,240万円、繰入金6,821万円などです。

### 主な条例

#### 幼稚園の入園・保育料 4,000円に引き上げ

4月1日から市立幼稚園の入園料と保育料が改正されました。いずれも3,600円から4,000円に引き上げになりました。

#### 市立図書館を設置

これまでの大野公民館図書室を、「大野市図書館」としました。

#### 職業訓練センター 運営などを決める

大野地域職業訓練センターが完成するため、その管理運営について定めました。

#### 人権擁護委員

#### 南氏を再推薦

任期満了に伴う人権擁護委員の推薦が3月25日の本会議で行われ、南豊氏(67歳、田野)が再推薦されました。

健康メモ

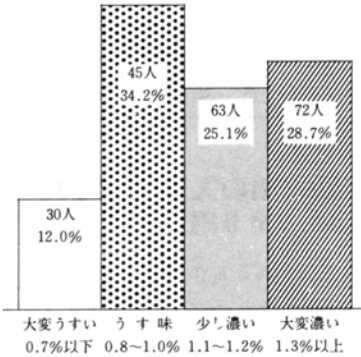
塩分減らしに努めよう

保健センター 野田保健婦

保健センターでは、健康教室で2年続けて減塩対策を中心に活動してきました。今回はこの健康教室で感じたことを含め、減塩についてお話ししましょう。

みそ汁の塩分濃度測定結果  
(調査対象は210人)

←望ましい濃度 →改善してほしい濃度→



参加者にふだんの味付けの状態をアンケート調査したところ「うす味」と答えた人は22.9%。「普通」は71.2%で「塩辛い方」は5.9%でした。

次に、実際にみそ汁を持ち寄ってもらい、塩分濃度を測定してみました。その結果は表のとおりです。

ちょうどよい塩分濃度は体液と同じ0.9%です。ところが「少し濃い」と「非常に濃い」を合わせると、全体の53.8%にもなり、先のアンケートとかなり違った結果が示されています。つまり、ちょうどよいと思っている味付けが、実際はかなり塩辛いということがわかります。

私たちは折にふれ「うす味にし、しょうゆは少なめに、みそ汁は1日1ばい、化学調味料・砂糖・加工食品は控えめに、などと訴えています。高血圧の人がいる家庭や一部の一般家庭では、うす味に心掛ける、化学調味料を使わない、食卓にしょうゆ瓶を置かない——といった食生活の改善を実行している例もあります。

しかし、実際には前述のようにまだ十分浸透しているとはいえないようです。



1日10g以下が適量

参加者から「塩分を控えると仕事ができないのでは」という疑問も多く出されました。しかし、尿や汗から排せつされる分などを計算すると1日の最低必要量は約1gといわれています。

高血圧は塩分のとり過ぎと密接な関係があり、諸外国では1日の塩分量は5~8g以下と警告しています。日本では、昭和55年に1日10g以下が成人の適正摂取量として示されています。

1日10gを目安としては、みそ汁1ばい(1g) 白菜漬け30g(0.5g) ハム2枚(1g) サバ1切れ(3g) 煮しめ1皿(4g) 自然に含まれる塩分(0.5g) という具合です。

この機会に、お宅の食卓を再点検して塩分減らしに努め、健康づくりを生かしましょう。

今年の農作業標準料金

田植え(女)は6,600円

市農業委員会はこのほど、今年の農作業標準料金を決めました。

労働標準賃金は表1のとおりで、昨年と比べ平均3%アップしました。

これは、各種の農外賃金や物価上昇率などを基に算出されています。

表1 労働標準賃金

作業	男	女
田 植 え	—	6,600円
稲 刈 り	—	6,600円
一般軽作業	5,800円	4,500円

1日8時間労働の賃金

機械作業の標準料金は表2のとおりです。それぞれの機械の経費に労働賃金を加えたもので、すべて補助員を含めた料金となっています。

これらの料金の決定に当たっては県下の状況や生産コストなどを詳しく調査検討しており、同委員会ではこの料金が守られるよう強く望んでいます。

表2 機械作業の標準料金(稲作)

作業	機 械	料 金	備 考
耕 う ん	ト ラ ク タ ー	5,000円	10a 当たり
代 か き	ト ラ ク タ ー	7,600円	〃
田 植 え	動力田 植 え 機	5,400円	〃
防 除	背負式動力散粉機	440円	〃
収 穫	自脱型コンバイン	16,400円	〃
乾 燥	循環型乾燥機	9,000円	60 <sup>a</sup> 当たり 1,000円
もみすり	全自動もみすり機	3,200円	60 <sup>a</sup> 当たり 360円





### 戸籍手数料が改正

#### 謄・抄本は300円に

このほどの政令改正により、4月1日から戸籍手数料が引き上げになりました。

戸籍謄・抄本の交付手数料はこれまでの1通200円から300円に、除籍謄・抄本は1通300円から500円になりました。

そのほか、次の手数料も改正されました。( )は従前の手数料。

▽戸籍記載事項証明、1件200円(100円) ▽除籍記載事項証明1件300円(200円) ▽戸籍届書受理証明1通200円(100円) ▽上質紙による戸籍届書受理証明1通1,000円(800円) ▽戸籍届書の閲覧1件200円(100円)

#### 24日に離乳食相談

市保健センターでは、4～5カ月の乳児とその母親(あるいは家族)を対象に次のとおり離乳食相談を行います。参加を希望される人は23日(土)までにセンター(5-7333)

**スマイル**  
「不況」  
お互いの鼻見にしておう  
——××会社

## 山火事を防ごう

### 火入れは消防署へ届け出を

山菜採りや山仕事の季節になりました。毎年この時期は空気が乾燥するとともに、強い南風が吹いて火災の起こりやすい気象状態になります。マッチやたばこなどの小さな火でも、大きな火事を招きます。1人ひとりが火の取り扱いに責任をもち、1件の火災も出さないように注意しましょう。

山へ入るときは、次のことを必ず守ってください。

- マッチやたばこの投げ捨ては絶対にしない。
- 山仕事でたき火をするときは燃え広がらないよう区切りをするともに、後始末を完全にします。
- 山に火入れをするときは必ず消防署に届ける。

へ申し込んでください。

〈日時〉4月24日(日)午前9時～12時

〈場所〉保健センター(篠座117号6番1)

〈内容〉離乳食初期の実習、育児相談(発達テスト・身体計測)

〈持ち物〉母子手帳・エプロン・帯ひも・おむつ

〈参加費〉200円

が、長さ15倍の特大巻きずし作りに挑戦

- 綱引大会 (10.00～15.00)  
小学生・中学生・一般の3部門。  
1チーム8人(監督を含めて10人以内)。申し込みは13日(水)までに市役所商工観光課(6-1111内線291)へ

### 20日から運転再開

#### 市営バス白山線

冬季間運休していた市営バス白山線(大野三番～鳩ヶ湯)は、今月20日(水)から運転を再開します。

ダイヤは下表のとおりですが、9月15日からは午後の発着が40分早くなります。

料金はこれまでと同じで、大野三番～鳩ヶ湯間は770円です。行楽や仕事にご利用ください。

#### 白山線時刻表

停留所名	大野三番	越前大野	勝原口	下打波	木野	鳩ヶ湯	停留所名
発⇒	7.00	7.06	7.26	7.34	7.43	7.50	⇒着
着⇒	9.00	8.56	8.34	8.26	8.17	8.10	⇒発
発⇒	16.40	16.46	17.04	17.14	17.23	17.30	⇒着
着⇒	18.30	18.24	18.07	17.59	17.48	17.40	⇒発

### 亀山桜まつり

#### 綱引大会やモデル撮影会

今年の亀山桜まつりは4月9～17日です。17日(日)には次のような盛りだくさんの行事が予定されていますので、ご家族やグループなどでお楽しみください。

(雨天中止)

- 花見売店 (10.00～16.00)
- モデル撮影会 (10.00～15.00)
- びっくりずし大会(11.00～13.00)  
大野すし商組合



知事・県議選挙の投票日は10日です もれなく投票しましょう

# 市民カレンダー

## 4月10日～4月24日

<b>10日</b>	知事・県議選投票 7.00～18.00 各投票所 ガソリンスタンド当番 (株)松田燃料月美店	<b>8日に春季消防総合訓練</b> 春季消防総合訓練が4月8日(金)午前9時から、六間通りと七間通りを中心に行われます。 火災防衛や人命救助の訓練をはじめ市中行進などがあります。この区域では交通整理や放水などが行われますので、ご協力ください。	
<b>11月</b>			
<b>12火</b>	交通事故相談 10.00～15.00 市役所 ツベルクリン反応 13.30～14.30 市民会館 三種混合(1期1回目) 13.30～14.00 上庄公民館		
<b>13水</b>	結婚相談 10.00～15.00 有終会館 ツベルクリン反応 13.30～14.00 下庄公民館 三種混合(1期1回目) 13.30～14.00 小山公民館		
<b>14木</b>	心配ごと相談 9.00～12.00 市役所 判定BCG 13.30～14.30 市民会館	<b>家内労働の委託状況届</b> 年間または一時期、家内労働者に物品を提供して製造・加工などを委託する人は「委託状況届」を出すことが家内労働法で定められています。 4月1日現在の家内労働の状況について、30日(土)までに大野労働基準監督署(新町3-26、6-3838)へ提出してください。	
<b>15金</b>	判定BCG 13.30～14.30 下庄公民館		
<b>16土</b>	行政相談 13.00～16.00 有終会館 農業結婚相談 13.00～16.00 有終会館		
<b>17日 家庭の日</b>	ガソリンスタンド当番 (株)坪田石油(大和町) 亀山桜まつり 10.00～16.00 亀山公園		
<b>18月 発明の日</b>			
<b>19火</b>	社会保険・健康相談 10.00～15.00 大野織物組合 1歳半児検診 13.00～14.00 保健センター		
<b>20水 通 信 記念日</b>	行政相談 13.00～15.00 富田公民館 結婚相談 10.00～15.00 有終会館	麻しん 13.30～14.30 保健センター ツベルクリン反応 13.30～14.00 阪谷公民館	
<b>21木 穀 雨</b>	心配ごと相談 9.00～12.00 市役所 交通事故相談 10.00～15.00 市役所 婦人悩みごと相談 13.00～15.00 有終会館	三種混合(1期1回目) 13.30～14.30 保健センター 三種混合(1期1回目) 13.30～14.00 阪谷公民館	
<b>22金</b>	判定BCG 13.30～14.00 阪谷公民館 健康体操教室 13.00～15.30 保健センター	<b>今月の納税</b> 軽自動車税 全期 固定資産税 1期 30日までに納めてください。	
<b>23土</b>			
<b>24日</b>	ガソリンスタンド当番 (株)大油屋神明店 離乳食相談 9.00～12.00 保健センター		

発行 福井県大野市

編集

秘書広報課(電話 01111)

印刷

(株)松浦印刷



「春が来た、春が来た、どこに来た、春が来た、里に来た、野にも来た」春の訪れの喜びが生き生きと表現されている、懐かしい唱歌である▼冬の厳しい雪国の人々にとっては、春は本当に女神のように思われる。なまめかしさを含んだ柔らかない風、キラキラ光る小川のおしやべり。新たな装いでチョッピリ恥ずかし気な草木。そうした春の息吹が染み込むのか、人びとの心もなんとなくはなやぐ▼季節の移り変わりの中で、冬から春にかけてが際立った転換のように思う。また巡り会いと別離の一番多い季節でもある。こんな意味合いから春は人生の大きな転換期であろう▼さて「春は眠りを誘う季節、猫はネズミを捕ることを忘れ、人々は借金のあることを忘れる」と小説にあるが、これからは旅行シーズン▼汽車や電車での居眠りは結構だが、ハンドルを握っての居眠りは絶対禁物。7639(車両番号)南無三窮すなんていつても始まらないし、4080(死霊発令)され、あの世へ旅立ちなんてのは、たまったものではない▼交通マナーを守ることも大切だ。道を譲っても、当たり前だといったような顔で会釈ひとつせず、ツンと通り過ぎて行く。それも女性ドライバーによく見かける▼礼儀知らずな、なんと横着な女性だろう、とは思いたくない。あれは運転するのが精いっぱい、会釈できる余裕がないのだと、私は思いたいのだが……。

(D生)